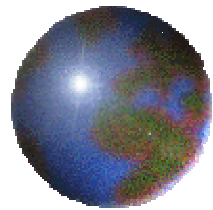


MOT協議会 第二回シンポジウム



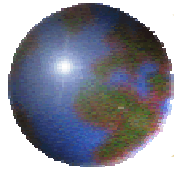
九州大学 ビジネス・スクール



2006/12/18

九州大学大学院経済学府

<http://www.en.kyushu-u.ac.jp/BS/>



九大ビジネススクール(QBS)の概要



経営修士(専門職)

長期履修制度適用
(2004年4月から)

経済学府
産業マネジメント専攻
(Department of Business & Technology Management)

設置

2003/4

定員

90名

学位

MBA

開講形式

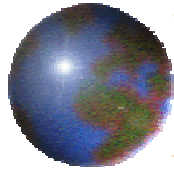
平日夜
土曜日

専任教員

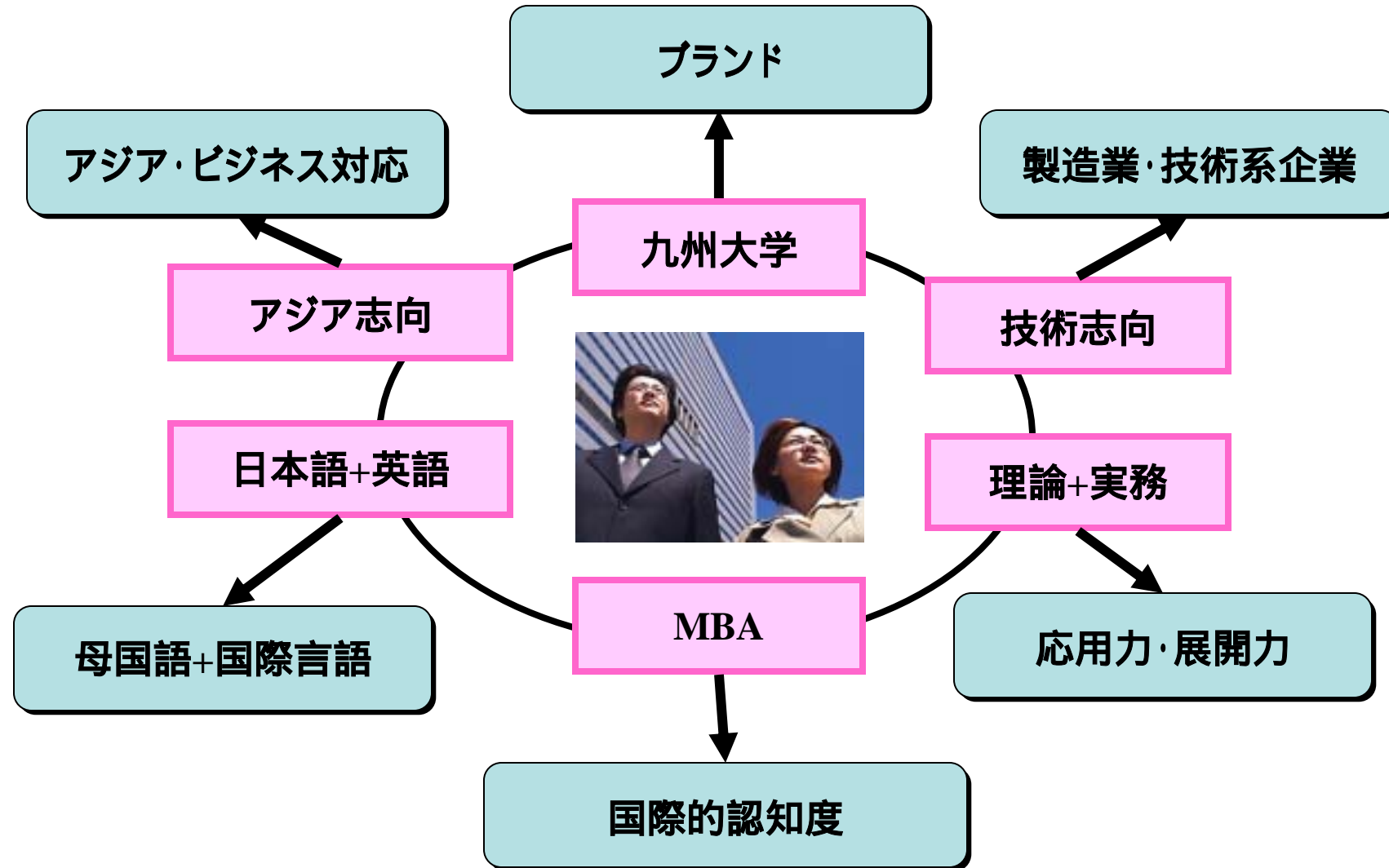
約20名

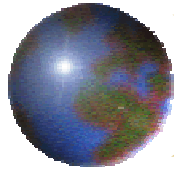
修了年限

2年



QBSの特色





MBA 教育の世界標準

前提

- 学部レベルよりも、「総合的」「学際的」な教育体系であること
- 組織管理の場面でリードできる人材を養成する視点を有していること
- 遭遇したことのない事態においても、適切な理論を駆使して対応できる人材を養成する視点を有していること
- 未知の状況や予測不可能な事態においても、新機軸を打ち出して問題が解決できる人材を養成する視点を有していること

知識と技能

具体的項目

組織・社会での倫理

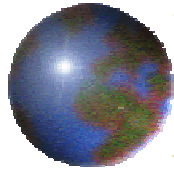
組織における人的活動

財務理論・分析・諸表、市場

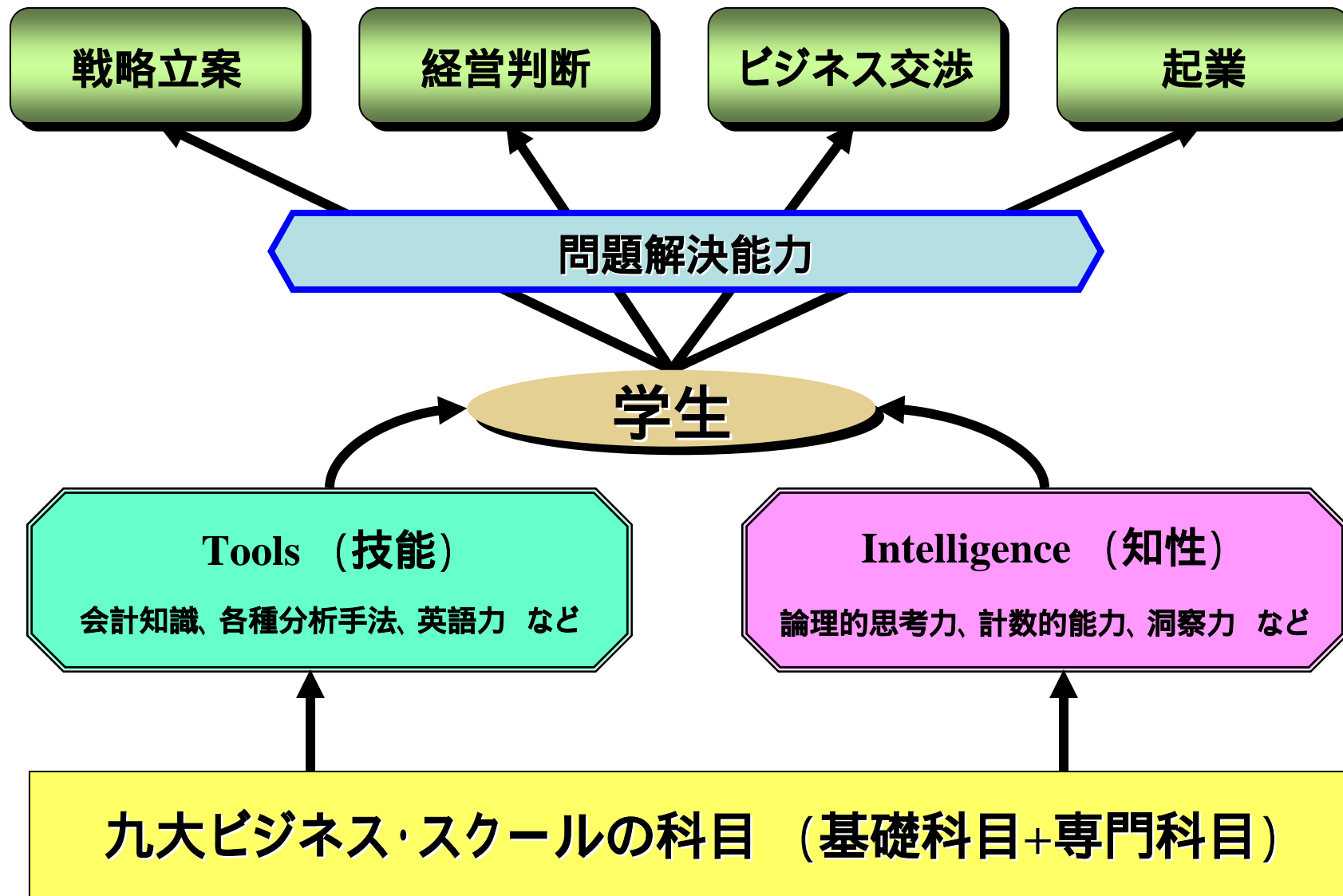
国内・グローバルな経済環境

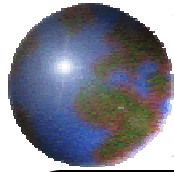
生産・サービスでの価値創造

その他、各校で決定した分野



問題解決能力の涵養





主要科目

* 印は、英語で
開講される科目

【MBA ベーシックス】

組織マネジメント、マーケティング戦略、アカウンティング、企業財務、企業倫理
英語によるビジネス・コミュニケーション*

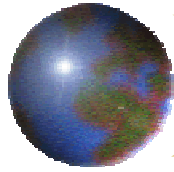
【ビジネスの戦略マネジメント に関する科目群】

- 戦略的人的資源管理
- 企業戦略
- 管理会計
- 財務会計
- 国際経営
- 中国ビジネス
- マネジメント・コントロール
- コーポレート・ガバナンスと監査
- ファイナンシャル・リスク・マネジメント
- 経営リスク・マネジメント
- タックス・マネジメント
- パブリック・マネジメント
- 企業価値創造とM&A*
- 国際マーケティング*
- 異文化コミュニケーション*

【産業・技術のマネジメント に関する科目群】

- 産業と政策
- 産業と技術
- 生産管理
- ベンチャー企業
- イノベーション・マネジメント
- 知識マネジメント
- 産学連携マネジメント
- 知的財産管理
- 先端技術分析
- 研究開発マネジメント
- アジアの産業と企業
- 国際ビジネス法
- 国際企業分析*
- 国際ロジスティクス*
- アジア多国籍企業*
- アジア・ビジネス戦略*

平成18年度は、臨時開講科目として「経済学」「ビジネス統計」「ビジネス法務」「プロジェクト・マネジメント」開講

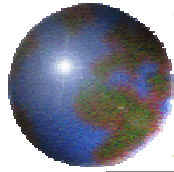


MOTへの取組み

QBSによる「教育研究プログラム」の推進

- > > 経済産業省をはじめとする政府の予算措置を背景として、MOT関連の各種公募事業が施行されています。QBSでは過去3年間、それらに積極的に応募し、外部資金を導入することにより、教育プログラム開発や調査研究プロジェクトの推進に取り組んできました。
- 平成15年度: 経済産業省「技術経営コース開発事業」の受託により教材「立ち上がるアジア技術共生圏」開発
- 平成16年度: 経済産業省「MOT教育普及啓発事業」の受託によりMOTセミナー「技術と経営」(全8回)開催
- 平成17年度: 経済産業省「産学連携製造中核人材育成情報提供等事業」の受託により九州経済調査協会と共同で「九州地域の製造中核人材に関する基盤的調査」を実施





実務経験教員の例

dentsu



マーケティング戦略 / 国際マーケティング

TOSHIBA



アジアの産業と企業 / 中国ビジネス



国際経営 / 国際ロジスティック



企業財務 / 企業価値創造とM&A



知的財産管理 / 生産管理



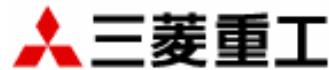
Management Control / Financial Risk Mgt.



産学連携マネジメント



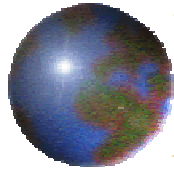
財務会計 / タックスマネジメント
コーポレートガバナンスと監査



研究開発マネジメント



国際企業分析 / 経営リスクマネジメント



講義のパターン

● 時間

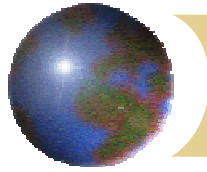
- 1限 18:20 ~ 19:50
- 2限 20:00 ~ 21:30
- 土曜午後

● 配置

- 必修科目 主として1年次(集中講義を含む)
- 選択科目 1年次 ~ 2年次

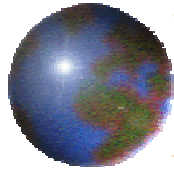
● プロジェクト演習

- 2年次
- 主として土曜日
- レポートは2年次1月に提出



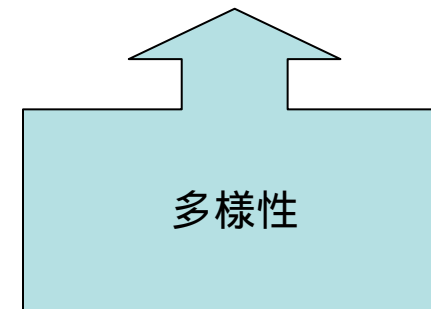
学生プロフィール

	2006年度 (第4期)		2005年度 (第3期)		2004年度 (第2期)		2003年度 (第1期)	
	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
応募人数	133		92		63		171	
定員	45		45		45		45	
定員倍率	3.0倍		2.0倍		1.4倍		3.8倍	
入学者	47	(100)	52	(100)	37	(100)	50	(100)
社会人	40	(85)	46	(88)	31	(84)	44	(88)
理科系	10	(21)	15	(29)	12	(32)	13	(26)
外国籍	9	(19)	6	(12)	8	(22)	7	(14)
男性	37	(79)	41	(79)	33	(89)	39	(78)
女性	10	(21)	11	(21)	4	(11)	11	(22)

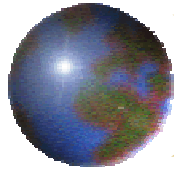


学生の専門・職種・興味など

業種	職種	興味
電子・電気製品	企画	アジアビジネス
通信関連	営業	MOT
電力・ガス	製造現場	財務
金融	プログラマー	マーケティング
医療	設計	事業再生
マスメディア	コンサルティング	人事管理
運輸	公的資格保有者	起業
官公庁	サービス	政策立案



(注)一例であり、これらが全てではありません。



専門職大学院連携

2006年度より

医療経営スクール
(2001/4設立)

臨床心理スクール
(2005/4設立)

ビジネス・スクール
(2003/4設立)

ロー・スクール
(2004/4設立)

- 単位互換
- 共同研究
- 共同セミナー
など